令和6年1月号

発行責任者 水 上 弘 祥

編集責任者 古 俣 伸 宏

季 刊 誌

ひまわり



公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会

〒060-0002 札幌市中央区北2条西1丁目10 ピア2.1 702号

TEL (011)222-4189 FAX (011)222-5589

URL: http://doshinshikai.jp/

E-mail: hhkm@gaea.ocn.ne.jp

巻 頭 言

会長 水上 弘祥

あけましておめでとうございます。

新年早々、地震航空機事故等被災された皆様には心よりお見舞い申し上げます。

さて、平成 25 年総務省の日本標準産業分類 10 月改定で、生活関連サービス業, 娯楽業の中に、リラクゼーション業(手技を用いるもの)が加えられました。その後、チャットGPTによれば、リラクゼーション業は、健康志向の拡大、ストレス社会の増加、高齢化社会の到来、予防医学の重要性という、わたくしたちと同じ波に乗り、その影響力を増大しています。

平成 25 年当時、当会の会員数は札鍼会との合併を行い 450 名を超えていました。現在は、372 名約 80 名の減少です。

鍼灸師会も 203 名、柔道整復師会も 742 名とそれぞれ会員数を減らしています。一方、理学療法士の皆様は 4,500 名から 7,283 名とその数を増やし作業療法士の皆様も 3275 名とその数を増やし医療の一翼を担っております。経済産業省がお墨付きを与えたリラクゼーション業は、その根拠となる身分法もなく発展を続けています。

この事実に直面し、我々あはき、柔整は、業の垣根を超えひとつにまとまらなくてはいけないと感じております。

この状況を打破するために、医療の一翼を担えるべく、各団体、各会員の皆様 のお力をお貸しいただき、それぞれの身分法に立脚した施術の確立を目指して 行きたいと思いますのでよろしくお願い申し上げます。

また、はり・きゅう・マッサージ施術料助成費について、令和5年度第4回札幌市行政評価委員会で検討されました。別添資料をご覧ください。

年頭の挨拶

副会長・保険局長 戸沢 茂

新年明けましておめでとうございます。

令和 6 年開けて直ぐに、大地震や飛行機事故など大変な幕開けになりましたが、会員の皆様は穏やかな新年をお迎えのことと思います。

本年は、療養費改定の年になります。厳しい改定になると思いますが情報が入り次第お伝えしていきます。早くお伝えするためにも、メール会員の登録をお願いいたします。

又、4月よりオンライン資格確認が始まる予定です。情報が入り次第お伝えしていきます。

長くなりましたが、本年もよろしくお願いいたします。

副会長 総務局長 片平 巧

謹んで新春のお慶びを申し上げます。

皆様におかれましては新春を清々しい気持ちでお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。本年も当会発展 のためより一層精進して参ります。

皆様のご健勝を心よりお祈り申し上げるとともに、本年も変わらずご高配を 賜わりますようよろしくお願い申し上げます。

副会長・学術局長 岩倉 淳

新たな年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

北海道鍼灸柔整マッサージ師会会員の皆様におかれましては、つつがなく新年をお迎えのことと思います。

3年以上にも及んだ新型コロナウイルス感染症は、ようやく昨年5月に感染症分類5類となり、各業界に明るい兆しが見えてきています。鍼灸・あん摩マッサージ指圧・柔道整復のような面前サービスを行う職業についても、新型コロナ前以上の回復となってきているともいわれています。

このような状況において、地域住民のニーズがあることをふまえ、当業界はこれまで以上に地域住民のためになる業界となるよう努力を惜しまず、真剣に行動していかなければなりません。この行動の先にこそ、当業界の未来や本当の姿が見えてくると思います。

本年が会員の皆様にとって、実り多き年となりますよう祈念いたしまして、 新年の挨拶とさせていただきます。 新年明けましておめでとうございます。

2024年の干支(えと)は、「甲辰(きのえ・たつ)」で、「春の日差しが、あまねく成長を助く年」と言われております。皆様のさらなる成長される年になりますことを、心よりご祈念申し上げます。

事業局長 中山真弘

会員の皆様新年明けましておめでとうございます。

昨年は少しずつですが、マラソンや地区でのボランティア活動が再開出来てきました。

本年は療養費の改定や健康保険証の廃止など、色々大変なことも多い年度になると思います。皆様がスムーズに新しいシステムに対応できるように、情報の共有や会員同士の交流が行えるように、地区での活動の強化をしていきたいと考えております。

皆様のご健康とご多幸をお祈りし、新年のご挨拶とさせていただきます。 本年もよろしくお願い申し上げます。

広報局長 古俣 伸宏

新年明けましておめでとうございます。

新型コロナウイルスもようやく5類となり活動も少しずつではありますが再 開出来つつあります。できるだけ早く情報発信していきたいと考えております。 この一年が皆様にとって実り多き年となりますよう祈念いたしまして、新年 の挨拶とさせていただきます。

視覚障害支援局長 羽山 康雄

会員皆様には健やかな新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。

今年は新年早々能登半島で大きな地震があり、連日被害状況の報道がなされております。被災にあわれました方にお見舞いを申し上げると共に、お亡くなりになられた方に心からご冥福をお祈りいたします。

何かと暗い年明けとはなりましたが、本年も業界の発展と会員の資質向上を 目指し努力して参りたいと思いますので、どうぞよろしくお願いいたします。 この1年が皆様にとって実り多い年になることを、ご祈念申し上げます。

理事 西村 宏美

2024 年を迎え、謹んで新年のご挨拶を申し上げるとともに、令和 6 年能登半島地震で被災された方々に心よりお見舞い申し上げます。 被災地域のみなさまの安全確保、そして一日も早い復旧・復興をお祈り申し上げます。

2024 年はどのような年になるのか、辰にあやかり、平和な良い年になって欲しいと願っております。

そして、この一年も皆様が元気で幸せに過ごせますよう、心からお祈り申し上 げます。

本年もどうぞ宜しくお願い申し上げます。

理事 大泉 理人

謹んで新年のご挨拶を申し上げます。

まず、元日に発生しました「令和6年能登半島地震」につきまして、犠牲となられました方々にお悔やみを申し上げますとともに、被災されました多くの方々に心よりお見舞い申し上げます。

昨日の常識が今日には通用しなくなる。そんな激変の世の中ではありますが、 そのような時こそ真の実力が問われることになると思います。

「Where there is a will, there is a way.」

会の皆様にとって患者様にとって胸を張って過ごせる多幸な一年になりますよう祈念いたしますとともに会運営にも尽力してまいります。

本年もよろしくお願い申し上げます。

このページは会員のページです

令和5年度地域研修講座について

事業局長 中山真弘

下記内容で開催されました。令和6年度も有意義な講座を開催できるように、 北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センターと企画致しますので、ご参加の 方よろしくお願い致します。

道央地域

テーマ:『美容鍼灸の実際』

期 日:令和5年9月10日(日)

道南地域

テーマ:『筋の触察と評価・運動療法~頸肩背部・上肢』

期 日:令和5年10月29日(日)

十勝三療研修会

テーマ:『頭痛に対するアプローチ~緊張型頭痛を中心に』

期 日:令和5年11月4日(土)

道東地域

テーマ:『筋の触察と評価、運動療法~頸肩背部・上肢』

期 日:令和5年11月5日(日)

道北地区は参加者が少数だったため中止となりました。